

早池峰山・携帯トイレ専用化に伴う課題

菅沼 賢治（早池峰にごみは似合わない実行委員会、携帯トイレサポート早池峰）

経 緯

これまでの早池峰地域保全対策事業推進協議会で「早池峰山山頂避難小屋トイレのあり方」について正に議論ふん糾の結果、「早池峰方式」として携帯トイレの利用を普及・促進させるためには、既存のトイレと携帯トイレの併用では互いの利用者に理解が得られ難いし、我々が望んでやまない専用化の道は険しいだろうと判断した。その結果、シーズン中「携帯トイレ専用デー」（キャンペーン名=携帯トイレ使ってみでけ day）を設け、検証を行うべきであると、早池峰地域保全対策推進協議会の山頂トイレあり方検討部会において提案し２００９年より開始した。２００９年の２日間から始まり、２０１０年は７日間、２０１１年は３０日間、２０１２年にはほぼ１シーズン・１２１日間を専用デーとして実施した。さらに２０１３年（山開き６月８日）から２０１４年の２年間は通年専用デーを実施するなどの携帯トイレ専用化試行の拡大並びに理解を経てきた。そして、いよいよ２０１５年から「携帯トイレ専用化」のスタートラインを引くことが出来た。

一部の反対者からは、野外排せつの痕が散見（シーズン中に１０数件）しているとの指摘はあったものの、他の山の現状と比較しても軽微と思われ、一般登山者への着実な浸透を背景に、早池峰保全対策「携帯トイレ専用化方針」の見直しには至らなかった。

専用化に伴う課題

１．登山者の理解、協力が更に必要

これまでの官民連携による取り組みの成果で、登山者への浸透がすすみ、大多数の登山者は協力的であるが、一部には非協力の登山者が見られる。山頂周辺での糞尿の痕跡は、少なくなっているもののまだ見られる状況にある。

特に、以前から早池峰に登っていたベテラン登山者の中に、反対する人の割合が多いと感じている。

理解、協力が得られない理由としてあえて考えられるものは次の内容である。

- ① 携帯トイレ購入費用（４００円）がかかる。
- ② 携帯トイレは荷物になる。
- ③ 携帯トイレ使用は何となく恥ずかしい。
- ④ 携帯トイレ使用は手間がかかる。（待ち時間の増加にも繋がる）
- ⑤ 使用後の持ち帰り処分への抵抗感。
- ⑥ 他の山では一般トイレが整備されている中で、なぜ早池峰山だけ携帯トイレなのかという疑問。
- ⑦ とにかく面倒がかかりそうなど、携帯トイレを知らないことでの拒否反応。

「上記課題への対応策」

特に有効な解決策があるという訳ではないが、早池峰山の特質（価値ある山など）、早池峰マナー、環境負荷の軽減などをアピールし、肩ひじを張らずに粛々と継続して普及に努めていくしかないと考えている。

なお、登山道で見られる糞尿痕は、携帯トイレ専用化のせいであるとの批判意見もあるが、登山道付近の糞尿痕はどこの山でも見られるもので、早池峰山特有のものではない。むしろ、携帯トイレは登山道等への糞尿放置を減らす上で有効であり、携帯トイレは山の必携品であるという意識を広めていきたい。

2. 携帯トイレ専用化を支える体制の強化

専用化となったことにより、登山者が常に携帯トイレを購入可能とする必要がある。現在は、「携帯トイレサポート早池峰」（以下携サポ＝ボランティア）が携帯トイレの供給対応をしている。繁忙期における「早池峰クリーングリーンキャンペーン」等での対面販売及び山頂と登山口2か所（河原の坊、小田越）の無人販売ボックスで提供する形である。これらを将来に確実に繋げていく上での課題は以下のとおりである。

- ① 無人販売箱は、利用者の善意を前提に成り立っている。悪意ある利用者が多くなれば維持は困難となる。実際に一昨年は、現金の盗難事件が発生してしまった。
- ② 無人販売箱の管理（仕入れ・販売・防犯対策）も「携サポ」が行っている。現金を扱っているだけに、定期的に現場へ通う必要があり、ボランティアとしての負担が大きい。いつまでも「携サポ」という少数で構成されている任意団体の活動に委ねていては、**永続的に且つ長期間に渡り**活動を続けていくことが困難となる。時代の経年変化と人材の高齢化等を考えると、そう遠くない時期に立ちいかななくなることが懸念されている。
- ③ 早池峰クリーングリーンキャンペーン等、官民連携による登山者への普及啓発、利用のためのサポートは、一定の効果をもたらしているが、行政の関わり緊縮化やさらにはボランティアの高齢化など、将来も継続していけるか不安がある。
- ④ 官民連携による早池峰保全対策を実施していく上で、現地に常駐している自然保護監視員の役割は重要であるが、携帯トイレ専用化については、自然保護監視員の協力が十分ではないと感じている。

「上記課題の対応策」

これも、特に有効な解決策があるという訳ではないが、行政機関（岩手県・花巻市・遠野市・宮古市）のバックアップのもと、「自然保護監視員（巡視員）」を含め、「地元」、「他の早池峰に係る任意のグループ」、さらには「ボランティア」が一体となって取り組み、息長く継続して活動していくことが必須である。

そのためにも、登山口の地元集落「岳・江繋（タイマグラ）・門馬・附馬牛（大出）」の理解・協力と積極的な参加を促して共に活動することが肝要である。そうすることによって携帯トイレが永続的に定着するのではないかと考えている。

良く聞かれる質問事項についての回答

1) 早池峰山の登山者数推移・経年変化はどのようなようですか。

- ① 2014年（17,832人）
- ② 2015年（13,620人）
- ③ 2016年（14,496人）

2) 携帯トイレ所持率の変化はどのようなようですか。

- ① 2015年（89.5パーセント）
- ② 2016年（65.7パーセント）

携帯トイレ使用率（携帯トイレを使用した人数／山中で排泄をした人数 の割合）
については調査データなし。

3) 山頂の携帯トイレブースの数は、どのような根拠で決定しましたか。

90年代より山頂トイレは男性用×1と男女共同用×2が設置されていたので、その旧トイレスペースを利用し、その数だけ携帯トイレ専用室を設けました。旧男性用×1は、2001年に携帯トイレ専用室に改修。旧男女共同用×2は、2005年と2009年に改修されました。2009年に3室全てが携帯トイレ専用室になった次第です。

4) 現状の山頂の携帯トイレブースの数に不足の声はありませんか。

現状の携帯トイレブース（専用室）3室で、数に不足はありません。

5) 使用済みの携帯トイレは、どのように最終処分をしているのですか。

遠野市の許可業者（衛生業者・一般廃棄物許可業者）が、山開きの6月第2日曜日から10月中旬ごろまで、毎週月曜日に回収ボックスから回収・収集していきます。最終的には燃えるゴミ（一般廃棄物）として焼却施設で焼却されています。

6) 使用済みの携帯トイレの中身を下山後公衆トイレで処分してから携帯トイレの袋だけを回収ボックスに入れるよう指導されていましたが現在はどのようなようですか。

携帯トイレの中身の確認は、し尿の担ぎ下ろしをしていた時期に、既存のトイレに移し替える際にごみの有無の確認の為に行っていました。現在は、登山者に中身の処分を求めています。そのまま回収ボックスに入れることでOKです。

7) 「携サポ・早池峰」が販売された過去の「携帯トイレ」の数量実績はいくつですか。

2014年度；4,515枚、2015年度；3,224枚、2016年度；3,107枚です。

当初は、仕入れ（年間2,000枚×2回）した後、販売して支払いを行うという自転車操業的な運営でした。ようやく一昨年度より収支がプラスになってきています。（全てにおいて経費計上ゼロのボランティアで行っていますので、本来の利益とは、とても言えませんが）。以上

早池峰マナーガイド

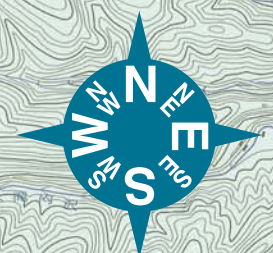
ゴミは必ず持ち帰りましょう！

6月第2日曜～8月第1日曜の土日祝日は、登山口付近の交通混雑を解消するため、岳～江繋間の車道のマイカー規制を実施しています。
ふもとの無料駐車場に駐車し登山口へはシャトルバスをご利用ください。

盛岡市

麓のトイレで用を済ませてから登山しましょう！

宮古市



山頂避難小屋は宿泊のための施設ではありません。

高山植物は
踏まない！
採らない！
触らない！

トイレはここで!!

トイレはここで!!

トイレはここで!!

トイレはここで!!

早池峰地域を紹介した映像やパネルがあります。

凡例

- トイレ
- 駐車場
- 携帯トイレ回収BOX
- 水場

(生水の飲用はできません)

花巻市

遠野市

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものです。(承認番号 平23 東複第61号)

HAYA CHI NE
早池峰
マナーガイド

早池峰を未来の子供たちに



岩手県自然保護課

インフォメーション

早池峰では、シーズンを通して多くの花々に巡り会うことができます。
河原の坊の早池峰総合休憩所では、早池峰の高山植物や動物に関する情報を展示しておりますのでお立ち寄りください。

問い合わせ先

- 花巻市生活環境課 0198-24-2111
- 遠野市環境課 0198-62-2111
- 宮古市川井総合事務所 0193-76-2165
- 岩手県自然保護課 019-629-5372
- 県南広域振興局保健福祉環境部 0197-22-2831

もし、盗採者を発見したら…!!

警察へ 110番!!

事故で助けを求める場合!!

※ 早池峰総合休憩所又は小田越の監視員詰所に連絡されても大丈夫です。

早池峰山略図

- 毎年6月上旬～8月上旬までの
土日・祝日マイカー規制実施
- 麓のトイレで用を済ませてから
登山しましょう
- 早池峰では携帯トイレの使用を
推奨しています
(携帯トイレは、峰南荘、河原の坊総合休憩所、
小田越監視員詰所で取り扱っています。)

